

笛吹の地域を結び  
農業農村の未来を繋ぐ

# 果樹王国を支える、 農道「みやさか道」

## みやさか道

笛吹市御坂町・八代町・境川町を結ぶ農道は、令和2年3月に開通しました。この農道には、「みやさか道」という名称があり、御坂町・八代町・境川町の頭文字をとり名付けられています。  
(み) (や) (さか)

「みやさか道」の整備は、地域が主要な果樹地帯としてさらに発展し、品質の良い作物生産や大型機械化による農作業の効率化、農産物の高速出荷を可能とすることで流通の効率向上等、農業経営の安定を目的として実施されました。現在、「みやさか道」沿線地域は、ももやぶどう等の果樹生産が一層盛んになっています。

複数の地域を結ぶ「みやさか道」は延長約6km、全幅7mの2車線道路で、今後幅広い地域の方々に笛吹市の果実が届けられるようになっています。

## 賑やかな農村公園

「みやさか道」近傍にある花鳥山一本杉公園。お花見の時期になると、満開の桜を見に観光客で賑わいます。



## 農道から見る農村風景

標高が約360~450mと高い「みやさか道」から見える農村風景は壮大で、特にももが色付く4月頃は笛吹市がピンク色になります。夏でもぶどう畑が青々とし季節の農業風景を楽しむことができます。



## 出荷の様子

「みやさか道」を通ることで共選場等へももぶどう等の出荷がスムーズになります。



農道ってなんだろう？

### 農耕車優先

農道は、土地改良法第2条に基づいた農業用に設けられた道路をいいます。「農耕車優先」という標識を見たことはありませんか。農道には、右のような標識や「農耕車注意」等の標識が設置されています。

農道にも様々な種類が存在します。

○ 幹線農道：集落と農地や一般道路を結ぶ主要な農道。

○ 支線農道：幹線農道から分岐し、ほ場作業のための往来や肥料、農業等の宮農資材の搬入及び収穫物の搬出に用いられる農道。

○ 耕作道：…収穫及び防除作業等に利用するために設けられる農道。

